

# The 4th フットサルポート柏の葉 TOPPERリーグ (10.07.24-第5節)

チーム名		GOAL		第1試合	GOAL		チーム名
岡安建築 FC	1st	1	2		1	0	FC SANTO
	2nd	1				1	
得点者 松野 1 宮本 1				Aコート	得点者 成田 1		
警告者 なし					警告者 なし		
<p>戦評：連日の猛暑と登録メンバーの少なさもあってか、無理に相手ディフェンスをこじ開ける様な攻めはせずに、スキをついたカウンターで得点を狙いたい両チーム。その作戦もあってか試合は動きが少なく、いつもなら前半からガツガツ攻め込むFC SANTOもさすがに今日は大人しい展開。岡安建築FCもムリはせず、ゆったりとした確実なボールキープと一瞬のスキをついた効率的な攻めにより、前半でのスコアは1-0と両者控えめな展開となった。前半セーブした分後半で一気に攻めに動こうとしたサントだったが、前半より続いた岡安のボール回しを止めるすべはなく追撃もキックオフゴールの1点のみ。岡安は試合終了までお互いの声かけフォローをしっかりと行い、終止自分たちの流れでゲームを進める事ができた。対するサントはスタミナの心配もあり、試合開始より自分たちでリズムを崩してしまった感の強い内容となってしまった。この結果により、最終節の結果次第では昨シーズン王者のサントがまさかの最下位に転落とになってしまう展開となった。本来の勢いが戻れば勝てる試合が多だけに最終節での意地に期待したい！！</p>							

チーム名		GOAL		第2試合	GOAL		チーム名
チェリー	1st	3	3		13	3	A・L・LEAF FC
	2nd	0				10	
得点者 水戸 2 ポッピ 1				Aコート	得点者 小瀧 4 森 4 秋本 2 永田 1 片野 1 鎌田 1		
警告者 なし					警告者 森-警告1		
<p>戦評：試合開始は両者共に自分たちの得意な攻撃が目立ち、チェリーは切れ味鋭いカウンターを武器に、ここ数試合良い内容の試合が多く、メンバーも昨シーズンに比べかなり集まる様になった。ただ、この試合は頼れるキーパー不在が懸念材料ではあったが前半の内容では、スコア通りに全くの互角の戦いを見せていた。対するA・L・LEAF FCは相手チーム関係無く、いつでもゴリゴリと強引に攻め込む力技での得点と、いつでもお祭り騒ぎの様な独特のテンションが目立つ。この試合も、試合開始前よりテンションMAXでのスタートとなり、前半開始早々、不用意なファールでの警告はあったが、逆にチームの雰囲気は上がっていった。どちらに流れが傾くか一進一退の攻防が予想された後半だったが、後半開始早々に決まったエールの得点により、流れは一気に傾き、反撃を試みるチェリーの攻撃はことごとくエールディフェンスに阻まれてしまった。この試合の結果によりエールは2度目のチャンピオン獲得。チェリーはやはりキーパー不在が響いたのか、集中力が切れてしまったのか、なんとも悔やまれる結果となってしまった。</p>							

6th	20:00～	チェリー	vs	岡安建築 FC
8月28日	21:00～	A・L・LEAF FC	vs	FC SANTO

## The 4th フットサルポート柏の葉 TOPPERリーグ (10.07.10－第4節)

チーム名	GOAL	第1試合	GOAL	チーム名
A・L・LEAF FC	1st 4 2nd 4	8	6 3 3	岡安建築 FC
得点者 鎌田1 神谷3 海老原1 小瀧2 森1		Aコート	得点者 山口1 椎名2 橋本2 OWN1	
警告者 小瀧-警告1			警告者 なし	
<p>戦評：岡安建築FCが少ないメンバーでスタート。A・L・LEAF F. Cは揃う前に出来るだけリードしたいところだったが、アドバンテージで得た得点は1点のみ、5分程で5人のメンバーが揃った。岡安はいつものベテランが少なく若いメンバー構成だったが、そのせいもあったのか、この日は縦に早い展開で最初から100%の仕掛けが多かった。しかしながらそのペースではやはり長くは続かず、両チームともペースが落ち、打ち合いの展開となって、前半4-3。後半はエールリーフがポゼッションを高めたが、仕掛けてるような展開ではなく、持たされてるような感じで、なかなか点に絡むようなエリアまで持ち込めない。岡安は上手く中央を固め、持たせても打たれないような守備で何とかしのいでいた。結果はエールリーフの勝利だったが、岡安の方が戦い方がはっきりしていたように感じたのと、今回の若いメンバー、いつものベテランが上手く融合できれば、今後の戦いをもっと面白くなるように思った。エールリーフは守りに入られた時の攻撃をどうするか課題が見えたように思うが、今後どのように改善していくか楽しみにしたい。</p>				

チーム名	GOAL	第2試合	GOAL	チーム名
チェリー	1st 1 2nd 4	5	0 0	FC SANTO
得点者 隅田1 内田1 ポッピ1 やすなり2		Aコート	得点者 なし	
警告者 なし			警告者 永村-警告1	
<p>戦評：両チームともテンポの良い展開で、そのスピード感は観ていてとても楽しかったが、これまた両チームとも素晴らしいゴレイロの活躍でなかなか得点に至らない。前半はどんな展開に持ち込んだら点が入るか、両者探りあいのような感じで終了した。後半はなかなか点の入らない展開にサントがあせったのかどうなのか、または集中力が続かなかったのか、縦に間延びしたポジションどりになり、単調な攻撃が多くなってしまった。逆にもともと個人技の高いチェリーはその空いたスペースで高いキープ力を発揮し、サント守備陣を掻き乱した。前半の戦い方ではこんなにも点差が開くとは考えられなかったが、何かのきっかけで簡単に点が入ったり、何かの掛け違いで全然ボールに追いつかず点をとられてしまったり……。戦術の問題、意識の問題、相性の問題、いろいろあるだろうが、何年たってもどこの国でも、その答えが1つじゃないところが、サッカー、フットサルの面白いところなのではないかと、ワールドカップもあったせいいろいろ考えさせられたゲームでした。</p>				

5th	20:00～	岡安建築 FC	vs	FC SANTO
7月24日	21:00～	チェリー	vs	A・L・LEAF FC

## The 4th フットサルポート柏の葉 TOPPERリーグ (10.06.26-第3節)

チーム名	GOAL			第1試合	GOAL			チーム名
A・L・LEAF FC	1st	1	5		4	1st	1	チェリー
	2nd	4				2nd	3	
得点者 鎌田 1 小瀧 1 森 1 下村 2				Aコート	得点者 隅田 1 松本 1 ジャンボ 2			
警告者					警告者			
<p>戦評 :前半はチェリーのW杯日本代表戦を見ている様なガッチリとしたディフェンス、更に時折見せる素早いカウンターにより、相手に攻め入る隙を与えない。対するA・L・LEAF FCはボールはキープ出来るが、なかなか攻め手を見つけられず刻々と時間だけが過ぎていく展開となり、試合はハーフタイムを迎える。後半もチェリーの固いディフェンスがエールリーフを苦しめるかと思われたが、試合内容は一変。チェリーも前線からのプレスを行い徐々に激しさを増してきた。両チーム共にチーム一丸となった激しいディフェンスや素早いカウンターにより、なかなか点差は広がらずに1点を巡る攻防戦。勝敗を分けたのはやはりベンチワークの差か。登録メンバーがエールリーフ8人に対し、チェリー5人とメンバー交代が出来る強みを生かし、エールリーフが最終的には勝利を手にした。チェリーは惜敗が多いだけに参加メンバーを増やし、メンバー交代出来れば個々の疲労も減り勝てる試合が増えるだろう。</p>								

チーム名	GOAL			第2試合	GOAL			チーム名
FC SANTO	1st	3	5		4	1st	2	岡安建築 FC
	2nd	2				2nd	2	
得点者 成田 1 永村 3 小松 1				Aコート	得点者 山中 1 松原 2 西浜 1			
警告者					警告者			
<p>戦評 :第一試合開始より降り始めた雨により、ピッチ上はかなり滑りやすい状況でスタートした。序盤はどちらも難しいピッチコンディションに苦しみ、得意な展開に持ち込めない。そんな中、狙って打ったかは分からないが、勢い良く振り切ったシュートが決まるなど、ギリギリFC SANTOリードで後半戦へと入って行った。試合は後半もお互いのペースを握れず時間だけが刻々と過ぎ、この試合最大の見せ場がキタ-----!! 岡安建築FCがキックオフゴールを見事に決めた。会場は一気に盛り上がり、それに触発されたサントも負けじとキックオフゴールを狙う。なんとそれもそのままゴールネットへ突き刺さり、会場は更に盛り上がる。観客席、両チーム共に拍手が巻き起こり終盤戦へ。試合は終了間際に決めた点により、なんとかサントが逃げ切った。最終的にサントの勝利となったが、あと1分あったら岡安も同点ゴールが決まりそうな、まさに一進一退の攻防戦だっただけに、岡安としては痛い敗戦となってしまった。</p>								

4th	20:00～	A・L・LEAF FC	vs	岡安建築 FC
7月10日	21:00～	チェリー	vs	FC SANTO

## The 4th フットサルポート柏の葉 TOPPERリーグ (10. 06. 12 - 第2節)

チーム名	GOAL	第1試合	GOAL	チーム名
FC SANTO	1st 2 2nd 1	3	4	チェリー
得点者 石塚2 小野1		Aコート	得点者 小林2 内田1 朝庄1	
警告者			警告者	
<p>戦評：チェリーは以前より潜在能力は高いと思っていたが、やっと結果に示してくれた。攻守ともに緩急の変化を上手く使い、メリハリの利いたゲームを展開。攻撃は基本的に速攻中心で、ピボにボールを預けるのが速くしっかりキープしていた。また、そこから厚みのあるサポートでサント守備陣に捕まれながらも、シュートまで持ち込む展開を見せた。守備ではハーフから徹しく速く、チームの戦い方が徹底されており、サントの攻撃をしのいだ。サントはその速いプレッシャーにより、なかなかクサビを入れることが出来ず、決定的にチェリー守備陣を崩すまでには至らなかった。守備の面では粘り強くギリギリのところでのいっていたが、チェリーの厚みある攻撃にほんのちよつとの差で屈する事になった。両チームともタイプは違うが勝利への情熱は熱いものがあり、今後も火花散らす戦いを期待したい。！！</p>				

チーム名	GOAL	第2試合	GOAL	チーム名
岡安建築 FC	1st 2 2nd 0	2	5	A・L・LEAF FC
得点者 山中1 土屋1		Aコート	得点者 神谷2 海老原1 小瀧1 佐瀬1	
警告者 土屋2 (次節出場停止)			警告者 宮崎1	
<p>戦評：狙ってはいないだろうが、結果的に、全体的に、岡安建築FCがA・L・LEAF FCにしてやられた感が漂ったゲーム展開となった。岡安はメンバーが少ないながらも、いつものように大きな展開と優れたキープ力、緩急の変化でゲームを作っていくはずだった。がしかし、いつもより激しいエールリーグの守備に手を焼き、いつものペースに持ち込めずした。前半よりピボに入るボールに対し、ダンプのようなごっそり根こそぎ止まれないディフェンスで、過剰に気合の入ったエールリーグ守備陣に対し、キープするのが非常に難しい状況になり、かなりのストレスがかかっていた。結果、累積ではあるが『退場』にまで発展し万事休す！！エールリーグは強力なメンバーも集まり、攻撃にしるスタミナにしる、以前に比べ相当な戦力が揃った。あとはその力をバランスを取りながらコントロールしていかなければ、逆に雰囲気壊しかねない。今後の融合に期待したい。</p>				

3rd	20:00～	A・L・LEAF FC	vs	チェリー
6月26日	21:00～	FC SANTO	vs	岡安建築 FC

## The 4th フットサルポート柏の葉 TOPPERリーグ (10.05.22-第1節)

チーム名	GOAL			第1試合	GOAL			チーム名
FC SANTO	1st	4	5		5	1st	1	A・L・LEAF FC
	2nd	1				2nd		4
得点者 野上1 永村3 石塚1 警告者 なし				Aコート	得点者 小瀧3 片野1 鈴木1 警告者 なし			
<p>戦評 : 昨シーズンの優勝を争ったチーム同士、因縁の対決でもあり試合はどちらも譲らない展開になるかと思われた。開始早々のチャンスを FC SANTOが幸先良く決め一気に流れを引き寄せ前半の時点で3点差と楽勝ムードが漂っていた。しかし昨シーズン苦い思いをしたA・L・LEAF FCも簡単には引き下がる。後半に入りミドルシュートを連発し徐々にペースを掴み始めると、前半の点差はみるみる縮まり試合は一進一退の攻防へ。どうしても逃げ切りたいFC SANTO!! 意地でも追い付きたいA・L・LEAF FC!! 試合はどちらも油断を許さない展開となり、終わってみれば両者とも勝ち点1をものにする痛み分けの結果となった。昨シーズン優勝のFC SANTOはチームワークが上がり、チーム全体の底上げをテーマに掲げているだけあって、次第に層が厚くなってきた。対するA・L・LEAF FCはメンバーも増え、ベンチワークにより個々の疲労を軽減できれば今シーズンも優勝争いに絡んでくるだろう。</p>								

チーム名	GOAL			第2試合	GOAL			チーム名
岡安建築 FC	1st	2	8		6	1st	4	チェリー
	2nd	6				2nd		2
得点者 土屋4 山中1 岡安2 松野1 警告者 なし				Aコート	得点者 隅田1 水戸2 菅野1 安城1 警告者 菅野1			
<p>戦評 : 開始早々、チェリーが連続得点を決め、このまま良いペースで得点を積み上げ楽な展開に持ち込みたい。対する岡安建築FCは失点による悪いリズムを落ち着かせ、一刻も早く反撃に転じたいスタートとなった。序盤はチェリーの楽勝ムードかと思われたが、そこはやはり岡安建築FCの経験が勝った。身体を上手く使い相手ファールを誘い、次第に試合のリズムは岡安建築FCへと傾いていく。前半が終了しその差は2点。チェリーとしては最初の流れを引き戻す為にも総攻撃をかけ、点差を広げたいところだったが、前半の悪い流れを払拭出来ず、流れを掴んだ岡安建築FCが同点とすると次第に点差は開き、終わってみれば岡安建築FCの試合巧者ぶりの目立った結果となった。岡安建築FCは豊富な経験を生かし、今シーズンこそ優勝を勝ち取りたいところだ。チェリーは負けはしたが、昨シーズン後半から徐々にチーム状態も良くなり、得点も増えてきているので、今シーズン台風の目となるだろう。</p>								

2nd	20:00～	FC SANTO	vs	チェリー
6月12日	21:00～	岡安建築 FC	vs	A・L・LEAF FC